

“第3回みんなでラボろう！！” が決まりました！

“第3回みんなでラボろう” の日程・内容が決まりましたのでお知らせさせていただきます。

1. テーマ・内容

「わが校のイノベーション」～地域支援の中で感じること～

明石市は平成22年に市民主体のより質の高いまちづくりを実現するための指針となる「明石市自治基本条例」を定めました。現在、各小学校区ですすめられているまちづくりはここからスタートしています。そのまちづくりの支援で、松が丘小校区、朝霧小校区に関わっておられる明石コミュニティ創造協会さんから、コミュニティ・スクールの導入前と導入後と、地域支援に関わられる中で、肌で感じられたことを話題提供していただきます。その後、参加者がブレイクアウトルームで少人数での対話をおこない、その内容を交流しながらコミュニティ・スクールの可能性と今後の展開等について先生方、保護者の皆様、そして地域の皆様で対話し、それを交流する中で、市民を育てる「学校づくり＝地域づくり」についての認識を深めていけたらと考えています。

2. 対象

学校園所教職員 行政関係者 一般市民（市外在住者含む）

3. 日時

2021年（令和3年）10月26日（火） 15:30～16:30（最大延長17:00 途中入退室可）

4. 実施方法

Zoomによるオンライン対話

詳しくは別紙案内チラシをご覧ください

「未来の教室」キャラバン2021 “未来のブカツを考える”

9月24日に「未来の教室」キャラバン2021が「地域×スポーツクラブ産業研究会」第1次提言をもとに“未来のブカツを考える”をテーマに、開催されました。

最初の経済産業省の浅野大介室長からの「地域×スポーツクラブ産業研究会」第1次提言の説明を聞くだけでも、未来の学校のあり方が見えてくるように思いました。これからの学校教育のあり方も生涯学習の流れの中で考えることが大切なんだと視聴しながら感じました。



また、学校運営協議会においても、こうした課題や生涯学習の流れの中で、今の子どもの育ちと、未来（社会）の学校の役割等が熟議されていくようになるといいなと思いました。学校・地域・保護者が熟議しながら当事者として、まず「Let's」の関係になれたらいいなと思います。「みんなでラボろう」でもこうした話題でも対話ができたらいいなと考えています。

動画：YouTube 【検索：未来のブカツを考える】

資料：経済産業省【検索：地域×スポーツクラブ産業研究会 第1次提言】

人をつなぎ 未来とつなぐ 明石のコミュニティ・スクール

第3回 みんなでラボろう！！

明石市教育委員会事務局学校教育課

“みんなでラボろう”というのは朝霧小の先生間で始まった、
自由な意見の交流の場(熟議)の呼び名です。

学校間を超えてそんな自由な意見の交流をめざして、
オンラインで学校間の交流をスタートします。

第3回「みんなでラボろう！！」テーマ

「わが校のイノベーション」

～地域支援の中で感じること～

明石コミュニティ創造協会の地域支援の担当者さんから話題提供していただきます。

1. 内 容

明石市は平成22年に市民主体のより質の高いまちづくりを実現するための指針となる「明石市自治基本条例」を定めました。現在、各小学校区ですすめられているまちづくりはここからスタートしています。そのまちづくりの支援で、松が丘小校区、朝霧小校区に関わっておられる明石コミュニティ創造協会の宮内龍太郎さんから、コミュニティ・スクールの導入前と導入後と、地域支援に関わられる中で肌で感じられたことを話題提供していただきます。その後、ブレイクアウトルームでコミュニティ・スクールの可能性と今後の展開等について先生方、保護者の皆様、そして地域の皆様で対話し、それを交流する中で、市民を育てる「学校づくり=地域づくり」についての認識を深めていけたらと考えています。

話題提供：宮内龍太郎氏（明石コミュニティ創造協会）

2. 対 象 学校園所教職員、行政関係者、一般市民（市外含む）

3. 日 時

○令和3年10月26日（火）15:30～16:30（最大延長17:00 途中入退出可）

4. 実施方法

○Zoomによるオンライン対話

ミーティングID, パスワードは申込完了後送付させていただきます

5. 申込方法

○お名前、所属、メールアドレスを記入し下記アドレスまでメールにて
〆切 10月22日（金）

6. 問い合わせ・お申込み等

明石市教育委員会 学校教育課 担当 本所・北本

078-918-5055 内線：3417 mail：a.kitamoto@city.akashi.lg.jp